

「元祖いかめし」発祥の地 森町

事務局長 菊池 一夫



森町は、北海道内では、唯一の「ちょう」ではなく「まち」と読む町です。森町は、内浦湾（通称噴火湾）に面して駒ヶ岳の周囲約270度を取り囲むようにあります。産業は農業、漁業、水産加工業が盛んな町で、山の幸は南瓜・スイートコーン・トマト等、海の幸はホタテ・スケトウダラ・イカ等が有名です。

時期になると、内浦湾にもイカ漁の船の漁火が並びます。また森町は「元祖いかめし発祥の地」です。当時から、たくさん獲れたイカを使って、少しのお米で、満腹になる料理ということで考え出されました。駅弁ランキングで40回以上も1位を獲得し、全国的にも有名です。

そして森町は道南の隠れた桜の名所であり、

大正3年に青葉ヶ丘公園に1千本が植栽され、当時の古木も残る園内の桜は圧巻です。なかには世界に1本の貴重な桜「森小町（もりこまち）」などもあります。毎年5月には60年以上の歴史がある「もりまち桜まつり」が盛大に開催されます。さらに森町では多くの歴史を感じることも出来ます。高速道路建設中に発見された約4千年前の環状列石は道内最大級であることや、榎本武揚ら旧幕府軍が初めて上陸した地でもあります。

その他、温泉郷のある濁川地区には道内唯一の地熱発電所もあり、そのクリーンなエネルギーを利用して作られたトマトやキュウリは、市場で高く評価されています。函館市から車でおおよそ45分、少しだけ足を伸ばしてみませんか？

少年の頃の思い出

在京端野会会長 富塚 喜一



溪流釣りのシーズンです。よく神奈川県早川にアユ釣りに行きます。川は昔も今も変わりません。流れの速いところ、ゆっくりした流れ、梅雨が明けると、脂が乗り匂を迎えるアユです。美味です。

私も子供の頃はよく近くの常呂川に釣りに行きました。エサはミミズで缶に入れて、釣竿は細く長い竹です。山女や赤はらなど。釣れないときはよく泳ぎました。

上流は石北峠で北見市、端野を流れて下流は常呂につながり、オホーツク海に流れてお

ります。端野町も8年前に北見市に合併（北見市・端野町・常呂町・るべしべ町）しました。

常呂川の地域は土壌がよく、玉ねぎ畑が多いです。端野町も生産（きたみらいJA）日本一です。

在京端野会も今年で創立46年になりました。

郷土と連合会、ふるさと会の益々の発展をお祈り致します。

四季の語らい、
くつろぎのひととき。



アルカディア市ヶ谷
私学会館

JR線・地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線) 市ヶ谷駅 徒歩2分
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25
TEL 03-3261-9921 FAX 03-3261-7760

BANQUET
宴会・会議

ACCOMMODATION
宿泊

RESTAURANT
レストラン

